

創薬科学フロンティア研究センター講演会

主催：創薬科学フロンティア研究センター

共催：多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）
共催：放射性同位元素研究センター

日時：2018年2月16日（金） 13:30～17:00

会場：京都薬科大学 A31講義室

参加方法：当日会場にお越しください（参加無料）

プログラム

開会の辞 京都薬科大学 学長 後藤 直正

講演1（座長：赤路 健一）；13:30～14:20

Giuseppe Pezzotti（京都工芸繊維大学 セラミック物理学研究室 教授）

「The importance of Raman spectroscopy in diagnostics and its future developments」

-ラマン分光学を先制医療に用いる意義と将来展望について-

講演2（座長：河嶋 秀和）；14:20～15:10

中本 裕士（京都大学医学部附属病院 放射線部 准教授）

「放射性薬剤を用いて病気を診る・治す」

講演3（座長：木村 寛之）；15:20～16:10

樋口 隆弘（国立循環器病研究センター 画像診断医学部 部長）

「分子イメージングとトランスレーショナルリサーチ」

講演4（座長：長谷川 功紀）；16:10～17:00

河嶋 秀和（京都薬科大学 放射性同位元素研究センター 准教授）

「薬学領域における放射性同位元素を用いた研究の現状と展望」

閉会の辞 京都薬科大学 副学長 赤路 健一

連絡・問い合わせ先：〒607-8412 京都市山科区御陵四丁野町1

京都薬科大学 創薬科学フロンティア研究センター 赤路 健一

TEL:075-595-4635 E-mail : akaji@mb.kyoto-phu.ac.jp